

市立東大阪医療センター財務会計システム構築業務プロポーザル評価基準

No.	評価内容	主な提出書類(参考)	評価基準	満点
1	導入実績による評価	事業所概要票 ※ 様式2	医療機関導入実績のうち「公立病院・地方独立行政法人」の施設数を評価	9
2	機能要件回答書に基づく評価	機能要件回答書 ※ 様式3	パッケージ標準機能として対応可能、対応不可、カスタマイズ(有償・無償)の区分毎(ドロップダウンリストより選択)に応じた配点及び評価	20
3	サポート体制について評価	サポート体制を提案 ※ 様式4	システム導入時及び稼働後において、システムの安定稼働を図るうえで、ソフト面とハード面の保守及びサポートの内容について別添、仕様書Ⅱ調達要件 5.保守要件を踏まえた体制か。	3
4	移行計画について評価	企画提案書(①移行計画を提案) ※ 様式5	稼働に向けて安全なスケジュールの計画であるか、検証等で職員の作業負担軽減を図る対応策が提示されているか。	3
5	各出力帳票の操作性・効率性について評価	企画提案書(②次の伝票・帳票等を添付し、入力方法など操作性・効率性を提案) 1、収入や支出の契約決議書 2、収入・入金伝票、支出・支払伝票、振替伝票 3、総勘定元帳、資産台帳、消費税計算書・申告書 4、月次や年次の予算書・決算書 5、資金管理関連帳票(該当ある場合) 6、経営判断関連帳票(該当ある場合) ※ 様式5	・伝票構成(紙上)は見やすい表示か。 ・画面構成(電子上)は見やすい表示か。 ・画面入力作業軽減が図られているか。 (軽減とは、データの入力や画面の遷移がスムーズ、ガイド機能の搭載ほか) ・資金管理関連や経営判断関連の帳票の有無または担当者が資金繰表や概算収支報告書などに加工や作成しやすい工夫がなされているか。	30
6	事務処理上の職員の業務負担軽減について評価	企画提案書(③事務処理上の職員の業務負担軽減を提案) ※ 様式5	OCRやRPA等また医事会計システムや給与システムの連携により事務処理上で職員の業務負担軽減の工夫がなされているか。	5
7	システムの拡張性・柔軟性について評価	企画提案書(④「法改正」や「業務改革」によるパッケージのカスタマイズまたはバージョンアップ等への対応方法、費用の考え方を提案) ※ 様式5	インボイス制度導入など「法改正」やペーパーレス・請求書や伝票等決裁の電子化など「業務改革」によるパッケージのカスタマイズまたはバージョンアップ等への対応方法や費用の考え方について、費用対効果を踏まえ、実現可能で最善な提案か。	5
8	機能要件回答書の「対応不可」項目について評価	企画提案書(⑤実現可能かつ最善と考える機能要件、対応方法、費用の考え方を提案) ※ 様式5	「対応不可」項目のうち、実現可能で最善と考える機能要件、対応方法、費用の考え方について、費用対効果を踏まえ、実現可能で最善な提案か。	5
9	価格評価	見積額 ※ 様式6-1、6-2	提案者見積額を評価	30

全評価者の主観点の平均点が、30点に満たない場合(平均点が標準評価未満)は失格とする。(非公開)

110

合計評価点

点 / 点

点 / 点

最優秀提案者に決定